

# 第5期第6回あま市まちづくり委員会会議録要旨

と き 令和3年7月28日（水）  
午後2時～午後4時  
ところ 七宝産業会館 2階 大会議室

## 1. 出席者等

委員 14名  
事務局 5名  
市民活動センター 1名

## 2. 議題

「協働のためのルールブック（案）」について

### ○委員長

- ・事務局から資料の説明をお願いします。

### ○事務局

（資料1に基づき説明）

- ・ルールブック作成の目的等について改めて説明する。協働による事業がより効果的、かつ効率的に進むよう協働事業の進め方について、目的や手続きの在り方などの具体的な内容を示し、協働を推進する際に活用するもの。また、本ルールブックでは、行政との協働の仕方に特化した内容とするもの。
- ・資料1は、ルールブック（案）の第1章及び第2章について、各委員から頂いた意見や質問に対する事務局の考え方や回答をまとめたもの。
- ・「委員会で検討」欄の事項について委員会で審議いただきたい。

### ○委員長

- ・「委員会で検討」欄の事項について1つずつ解決していくが、御自身が提出されたものに対する回答について意見があれば伺いたい。

### ○委員

- ・イラストが原則使用禁止の方向で考えているとの回答であるが、イラストが入っていないとすごく見にくい。全く入れないという方向性か。

### ○事務局

- ・フリーだと思ってイラスト使用し、後日使用料を請求されるという事案があるため、原則使用禁止で考えている。フリーということがはっきりしていれば、使用してもよい。

### ○委員長

- ・あったほうが良いという意見ですので、検討してください。

#### ○委員

- ・「はじめに」の中で「あま市では、これまで自治会をはじめとする」云々とあるが、なぜ「コミュニティ活動」という言葉が入らないのか。「自治会」という言葉を使うのなら「コミュニティ」という言葉を入れてもよいのでは。

#### ○事務局

- ・どういう表記にするか、委員会で御協議いただきたい。

#### ○委員

- ・名古屋市の協働の手引書は、名古屋市のキャラクターが載っていて見やすい。あまえん坊を使ってみたらどうか。

#### ○事務局

- ・あまえん坊も含め検討する。

#### ○委員長

- ・「はじめに」に「コミュニティ」を入れることについての意見を伺いたい。

#### ○委員

- ・「自治会」という言葉を使うのであれば「コミュニティ協議会」か「地域コミュニティ」という言葉を入れていただきたい。

#### ○委員

- ・「自治会をはじめとする」という言葉が入っているのでおかしくなる。なくしてしまえばよい。

#### ○委員

- ・自治会だけでなく、商工会やほかの団体もやっている。自治会がメインという訳ではない。「これまで地域単位の団体や自発的な志をもった組織や市民活動団体」とすればよい。

#### ○委員

- ・余計なものが付くとごちゃごちゃするので、簡潔に分かりやすく。

#### ○市民活動センター

- ・自治会よりも地域コミュニティのほうが、より自主性が強いイメージである。他市町のルールブックを見ても地域コミュニティのほうが多く出てくる。

#### ○委員長

- ・取ってもよいという意見が多かったので、事務局よろしいか。

○事務局

- ・調整する。

○委員長

- ・協働のイメージ図についての意見を伺う。

○委員

- ・このルールブックにおいて、協働とは行政との協働をいうのであれば、行政の丸が1つと、もう1つは地域団体や市民をまとめて1つの丸でよいのではないか。

○委員

- ・行政の中に学校は含まれるか。学校との協働が非常に多くなってきているので、考慮してほしい。

○事務局

- ・学校の位置付けについて整理する。

○委員

- ・行政との協働のほかに市民同士の行政が絡まない協働も存在する。丸を2つではなく3つにしないと、行政と絡まない構造ができなくなるのでは。

○事務局

- ・イメージ図について、多数の意見を頂いた。再度どういったイメージ図がよいか検討する。

○委員長

- ・「協働の目的」について、イラストを入れて読みやすくするという意見だが、変えたほうがいい、またはそのままでもいい、ほかの案も含めてどうか。

○委員

- ・文章ばかりだと疲れる。絵があったほうが見やすいし、分かりやすい。

○委員長

- ・絵を入れることも含めて見やすく修正してほしい。
- ・「協働により期待される効果」で、まちにとっての効果を追加するという意見が出ているが、中身も含めて御意見を伺う。

(意見なし)

○委員長

- ・では、まちにとっての効果を追加することに決定する。

- ・まちにとっての効果は一番下ではなく、一番上ではないかと思う。個々のメリットではなく、まちとして協働することの意味はどこにあるのかが先にある、それにかかわる個々のメリットだと思うが、御意見を伺う。

(意見なし)

○委員長

- ・では、まちにとっての効果が一番上に追加することに決定する。

○委員

- ・行政の中に学校が含まれるのであれば、青少年の健全育成などという、市民のくくりとは違った観点の、まちとして利点が出てくると思う。

○事務局

- ・その点も含めて検討する。

○委員長

- ・時間になったので、本日はここまでにする。次回は、第2章と第3章を中心に審議いただく。